

目次、奥付ほか

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 金沢大学人間社会研究域法学系 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/48577

金沢法学

第60巻 第1号

平成29年7月

論 説

東京オリンピックエンブレム問題に学ぶ知的財産と危機管理(3)

Intellectual Property and Crisis Management — A Lesson Given by the
Problem of the Tokyo 2020 Olympics' Logo(3) — …大友信秀(1)

自立援助ホーム設立の意義と法的課題……………大貝 葵(15)

県は瓦礫処理をどのように「補完」したのか

—岩手県と宮城県の事例研究を通じて……………河合 晃一・森 道哉(45)

京阪神三都市における小さな政府選好の検討……………木村 高宏(69)

共犯における心理的因果性に関する序論的考察

—共犯者間の「コミュニケーション」が持つ意味—(1)

……………小島 陽介(91)

中国知的財産権に対する刑事責任制度の研究—条約に係る重要条項を中心に—

……………徐彦冰・舒子娟・大友信秀(107)

児童ポルノの刑事規制根拠に関する一考察……………永井 善之(125)

著作者人格権の処分可能性の準拠法について……………羽賀 由利子(147)

研究ノート

労働法に関わる法教育の研究と実践—契約の観点から—

……………福本知行・金沢法友会(183)

判例研究

譲渡会社の商号の標章等を続用した譲受会社に対する会社法22条1項類推適用の可否

……………村上 裕(215)

金沢大学人間社会研究域法学系

前号（第59巻第2号）

献呈の辞…………… 法学系長 岡田 浩
櫻井利夫教授 略歴・業績目録

論 説

道徳を可能にする法…………… 足立 英彦
「司法権の観念」論（再続・補遺その二）（一）…………… 宇都宮 純一
東京オリンピックエンブレム問題に学ぶ知的財産と危機管理（2）
Intellectual Property and Crisis Management —A Lesson Given by the
Problem of the Tokyo 2020 Olympics' Logo（2）— …… 大友 信秀

行政組織の制度設計に関する研究動向…………… 河合 晃一
金融行政組織の制度設計をめぐる90年代日本の政治過程
…………… 河合 晃一
ケベック民法典における「他人の財産の管理」制度の法典化の意義について
…………… 高 秀成
人格権の準拋法に関する若干の思案…………… 羽 賀 由利子
ブリュッセルI規則改正による前訴優先主義の動揺？ …… 本 間 学
人的分割における債権者保護についての若干の考察…………… 村 上 裕
憲法解釈と法的安定性…………… 山 崎 友也

研究ノート

ドイツにおける家庭裁判所による許可制度—後見人等の財産管理権を
規制する制度として…………… 合 田 篤 子
清代贖刑制度に関する初歩的考察—捐贖・納贖に焦点を当てて
…………… 中 村 正 人
法教育におけるローマ法活用の試み—法学導入教育への示唆も含めて—
…………… 野 坂 佳 生・藤 井 剛

判例研究

4号住民訴訟に基づいてなされた元市長に対する求償権行使の
法的論点—東京高判平成27年12月22日
（平成26年（ネ）第5388号判例地方自治405号18頁）…… 長 内 祐 樹

翻 訳

文脈におけるディフィージビリティ…………… アレッシオ・サルド
（訳）安達 充（指導教授 足立英彦）

本号執筆者紹介

(五十音順)

大 貝	葵	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
大 友	信 秀	金沢大学人間社会研究域法学系	教 授
河 合	晃 一	金沢大学人間社会研究域法学系	講 師
木 村	高 宏	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
小 島	陽 介	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
徐	彦 冰	上海交通大学（中国）	講 師
舒	子 娟	金沢大学人間社会環境研究科博士後期課程	院 生
永 井	善 之	金沢大学人間社会研究域法学系	教 授
羽 賀	由利子	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
福 本	知 行	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
村 上	裕	金沢大学人間社会研究域法学系	准教授
森	道 哉	立命館大学大学院公務研究科	教 授

平成29年7月31日 発行

発行人 金沢大学人間社会研究域法学系
金沢市角間町（〒920-1192）

発行所 金沢大学人間社会研究域法学系

印刷所 能登印刷株式会社
金沢市武蔵町7-10（〒920-0855）

KANAZAWA – HŌGAKU

Kanazawa Law Review

Vol. 60

JULY 2017

No. 1

CONTENTS

Articles

- Intellectual Property and Crisis Management —A Lesson Given by the Problem of the Tokyo 2020 Olympics' Logo (3) — Nobuhide Otomo (1)
- Toward the establishment of the residence for children's self-reliant living assistance services in Kanazawa Aoi Ogai (15)
- How Did Prefectural Governments Deal with the Problem of Disaster Waste Disposal? Case Studies of Iwate and Miyagi Prefectures Koichi Kawai, Michiya Mori (45)
- Why people in Kyoto, Osaka and Kobe prefer limited government? Takahiro Kimura (69)
- Eine einführende Forschung über die psychische Kausalität bei der Teilnahme (1) Yousuke Kojima (91)
- Criminal sanction for IP Infringement in China Xu Yanbing, Shu Zijuan, Nobuhide Otomo (107)
- “Rechtsgut” in the Criminal Regulation of Child Pornography Yoshiyuki Nagai (125)
- Law Applicable to Disposability of Moral Rights Yuriko Haga (147)

Note

- Research and Practice of Law-Related Education on Labor Law Tomoyuki Fukumoto and Kanazawa-Houyukai (183)

Case Note

- Case Note on Commercial Law Hiroshi Murakami (215)

Published by

KANAZAWA DAIGAKU NINGENSHAKAIKENKYŪIKI HŌGAKUKEI

(The Faculty of Law, Institute of Human and Social Sciences, University of Kanazawa)